

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公表特許公報 (A)

(11) 特許出願公表番号

特表平11-505162

(43) 公表日 平成11年(1999) 5月18日

(51) Int. CL<sup>4</sup>  
A 61 M 29/00

識別記号

F I  
A 61 M 29/00

審査請求 未請求 予備審査請求 有 (全 47 頁)

(21) 出願番号 特願平8-535082  
 (86) (22) 出願日 平成8年(1996) 5月17日  
 (85) 翻訳文提出日 平成9年(1997) 11月18日  
 (86) 国際出願番号 PCT/US96/07143  
 (87) 国際公開番号 WO96/36298  
 (87) 国際公開日 平成8年(1996) 11月21日  
 (31) 優先権主張番号 08/444, 822  
 (32) 優先日 1995年5月18日  
 (33) 優先権主張国 米国 (US)  
 (81) 指定国 EP (AT, BE, CH, DE, DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, LU, MC, NL, PT, SE), CA, JP, US

(71) 出願人 シメッド ライフ システムズ インコーポレイテッド  
 アメリカ合衆国 55311-1566 ミネソタ州 メープルグループ ワン シメッド プレイス (番地なし)  
 (72) 発明者 エステイ, ジャーメイン, ジョン ビー, アメリカ合衆国 55330 ミネソタ州 エルクリパー ワンハンドレッドフォーティ シックス ストリート エヌ, ダブリン, 18896  
 (74) 代理人 弁理士 恩田 博宣

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 折り畳みシース付きステント装着用カテーテル

(57) 【要約】

本発明はステント供給カテーテルの改良型を提供する。ステント供給システムはカテーテル遠位端付近にステントを受け入れるのに適したステント受け入れ部分を有するカテーテルと、ステント受け入れ部分の内部でカテーテル周囲に同心円状に配置されるステントとを含む。ステント供給システムはさらに近位側外側シースと、ステントの少なくとも一部を包囲し収縮した供給構造でステントを内蔵する後退自在な遠位側シースと、後退式遠位側シースに接続された引き戻し手段とを含む。本システムはさらにカテーテル周囲に同心円状に配置し後退自在な遠位側シースと近位側外側シースの間に設けた折り畳み式シースを含み、これによって引き戻し手段を近位側に引き戻した場合、遠位側シースが後退することで、折り畳み式シースが縮み、ステントを開放して供給する。

